

藤田 英理 氏（生体ナノ反応流研究分野・博士後期修了（現・三菱自動車工業（株）））、大谷 清伸 助教（航空宇宙流体工学研究分野）、小宮 敦樹 准教授（伝熱制御研究分野）、佐藤 岳彦 教授（生体ナノ反応流研究分野）らが平成 27 年度静電気学会「論文賞」を受賞（2015 年 11 月 13 日）

藤田 英理 氏（生体ナノ反応流研究分野・博士後期修了（現・三菱自動車工業（株）））、大谷 清伸 助教（航空宇宙流体工学研究分野）、小宮 敦樹 准教授（伝熱制御研究分野）、佐藤 岳彦 教授（生体ナノ反応流研究分野）らが、平成 27 年度静電気学会「論文賞」を受賞しました。

研究内容は、水中ストリーマの発生・進展過程をナノ秒単位で超高速カメラ観察を行い、進展の様子を詳細に明らかにし、これにより進展開始電圧への影響、また 1 次ストリーマの進展速度を様々な条件で測定したことで、水中ストリーマ放電現象の解明への貢献が認められました。本研究は、公募共同研究として本研究所が有する高度流体可視化手法とプラズマ工学の異分野融合に取り組んだ成果となります。



(懇親会における論文賞受賞者の集合写真. 左から、藤田、大谷、佐藤、水野（会長）、小宮、野崎、金澤）

受賞対象論文：

題目：水中正ストリーマの進展開始電圧に及ぼす放電パラメータの影響

著者：藤田英理^{1,4}、金澤誠司²、大谷清伸³、小宮敦樹³、金子俊郎¹、佐藤岳彦³

¹ 東北大学, 大学院工学研究科, ² 大分大学, 工学部, ³ 東北大学, 流体科学研究所, ⁴ 三菱自動車工業（株）

雑誌名：静電気学会誌, 39 巻, 1 号（2015 年）, 21-26 頁.

問い合わせ先：

東北大学 流体科学研究所 生体ナノ反応流研究分野

佐藤 岳彦 教授

Tel: 022-217-5320

E-mail: sato*ifs.tohoku.ac.jp (*→@)